# Rodoku News

朗読ニュース

2022年
早春号

## ―協会設立20周年記念―

NPO日本朗読文化協会

## 新春のご挨拶

### 「勉強屋」という言葉

新鮮な言葉との出会いは、人を元気にさせます。

「知の巨人」といわれたジャーナリストの立花隆さんの著作は100冊以上、政治、社会、科学、宇宙、生命と多岐にわたり、私たちに語りかけます。

お話は思考の世界のみからの発信ではなく、物理的にも内容的にも、多くの世界を直接駆け巡っての言動ですから、その力に引き込まれます。

ある番組の中で立花さんは答えます「僕自身は言ってみれば勉強屋だった」と。花屋さん、植木屋さん、魚屋さん、八百屋さん…その並びの言葉に、テレビの前で惹きつけられた人は多かったに違いありません。

人は生まれたその時から勉強につぐ勉強です。勉強という言葉は生きる上で切り離せません。でも重く感じ逃げ出す人もいます。

「勉強屋さん」も実際は花屋さん、魚屋さん同様大変ではありますが、身近さを感じ、元気にやってみようと思わせる言葉です。

20年着々と勉強を重ねてきた「NPO日本朗読文化協会」の道のりです。今後も堅苦しくなく自然に柔らかにそして強く勉強屋の気持ちで歩みたいと、新鮮に感じ入りました。

コロナ禍は形を変えつつ続きますが、協会の基本は動きません。今後ともよろしくお願いいたします。

**名誉会長　加賀美幸子**

### 設立20周年を迎えた新年度にあたり<br>＜コロナと「共生」する協会活動を目指して＞

私どもの協会は昨年設立20周年を迎えることができました。

その原動力は「継続する力」であり、それを支えたのは会員の皆さんが「朗読の素晴らしさ・楽しさ」を求め続けた結果だと思います。

昨年９月には20周年記念事業として「朗読指導者養成講座」を開講いたしました。この講座は今後当協会のメイン事業になるものと期待しております。

コロナ禍の中、私たちはオンライン朗読教室、オンデマンド配信、リモート会議等の利便性と有効性を手にいたしました。

しかし、昨年実施した「朗読アラカルト」や「令和と万葉集と」ではあらためて人と人とが向き合う対面活動の素晴らしさを実感いたしました。新型コロナウィルスは新たな変異株が出現し、引き続き慎重な対応が求められますが、新しい年を迎えコロナと「共生」することが問われる大事な年になりそうです。知恵を出し合い、創意工夫して活動の場を広げ「共生」の道を探ってゆきたいと思います。

**理事長　伊澤逸平**

### 追悼

NPO日本朗読文化協会初代名誉会長 瀬戸内寂聴先生が
昨年11月9日ご逝去されました
多大なお力添え偉大なご功績に感謝申し上げるとともに
会員一同心からご冥福をお祈り申し上げます

合掌

**NPO日本朗読文化協会**

# 協会設立20周年のあゆみ

※継続している行事

2001～2007

## 2001年（平成13年）

**12月** NPO日本朗読文化協会設立　▶名誉会長：瀬戸内寂聴　会長：小田久榮門　理事長：草苅清子

## 2002年（平成14年）

**6月** 6月19日を朗読の日と定める

➲日本朗読文化協会の設立公演で「竹取物語」を朗読する故河合隼雄元文化庁長官（銀座博品館劇場にて）

## 2003年（平成15年）

**6月** 第1回「朗読の日」公演　博品館劇場 ※
ゲスト：河合隼雄・森光子・小林桂樹・幸田弘子・榎木孝明他
**10月** 「朗読教室」開講　児玉朗・石原広子教室 ※
**12月** 朗読ニュース第１号発行 ※

## 2004年（平成16年）

▶理事長：城所ひとみ　就任
**3月** 「朗読教室」修了発表会 ※
**4月** 朗読ボランティアグループ「かもめ」発足 ※
**6月** 第2回「朗読の日」公演
ゲスト：加賀美幸子・斎藤孝・平野啓子他
**7月** 指導者養成コース修了公演
**8月** 平和を考える朗読公演
「声に出す戦争」港区共済
**11月** 声に出す「冬ソナ」公演　コア石響
**12月** 住友信託銀行
「60歳のラブレター」
第１回朗読会

➚「朗読教室」第１期生修了発表会

➲かもめ：児童館訪問
➘「かもめ」お台場第１回訪問

➘６０歳のラブレター

## 2005年（平成17年）

**2月** 第1回「朗読ボランティアグループかもめ朗読会」※
**3月** 第1回「八重洲朗読会」※
**5月** 瀬戸内寂聴訳「声にして楽しむ源氏物語」講談社より発刊
**8月** 「声に出す平和への祈り」朗読会 ※
**10月** カルチャーセンター朗読講師派遣 ※

➲声に出す平和への祈り（ゲスト：水谷八重子）

➲「声にして楽しむ源氏物語」

## 2006年（平成18年）

**2月** 「声にして楽しむ源氏物語」公演
住友信託銀行
**12月** 第1回「朗読コンクール」※

➚新年会（ゲスト有馬稲子）

➚「声にして楽しむ源氏物語」～夕顔

➚第 17 回八重洲朗読会

## 2007年（平成19年）

**3月** 認定講師資格取得試験実施及び派遣 ※
**6月** CD「声にして楽しむ源氏物語」キングレコードより発売
**6月** 「朗読の日」第５回記念公演
**8月** 「声に出す平和への祈り」朗読会
**12月** 壌晴彦特別ワークショップ

➲CD「声にして楽しむ源氏物語」

➚第５回「朗読の日」

➚平和への祈り（被爆ピアノ）

# 協会設立20周年のあゆみ　2008～2015

## 2008年（平成20年）

**2月**　第２回「朗読コンクール」
**4月**　池部良のエッセイを読む会
**5月**　三遊亭京楽落語ワークショップ
**10月**「五感で楽しむ源氏物語」
　　矢来能楽堂「源氏物語千年紀」
**10月**「かもめ」
　　チャーミングスクウェア白金朗読会
**11月**「かもめ」ヒルデモア朗読会
**12月**　第１回「朗読アラカルト」※

↑第２回「朗読コンクール」

↑池部良のエッセイを読む会

↑五感で楽しむ源氏物語（矢来能楽堂）

↑ヒルデモア朗読会

## 2009年（平成21年）

**4月**　事務局赤坂へ移転
**11月**「かもめ」奥沢朗読会

## 2010年（平成22年）

▶朗読名誉会長：加賀美幸子　就任
**3月**　朗読赤十字奉仕団結成
**10月**　加賀美幸子特別講座開講「枕草子」※

➡「朗読でたどる更級日記」

## 2011年（平成23年）

**5月**　第1回「ヒルズ・サロン」朗読会 ※
**10月**　東日本大震災被災地ボランティア訪問（宮城県岩沼市）
**12月**　千葉市男女共同参画センターまつり「朗読でたどる更級日記」

## 2012年（平成24年）

**2月**　震災遺児支援第１回「チャリティー朗読会」※
**2月**　東日本大震災被災地ボランティア訪問（岩手県宮古市）※
**5月**　新入会員オリエンテーション ※
**6月**「朗読の日」第10回記念公演 ※
**6月**　古典プロジェクト　千代田区小中学校訪問 ※

↑第１回「チャリティ朗読会」

## 2013年（平成25年）

**1月**　図書館朗読会　開始 ※
**4月**　会員アンケート実施
**4月**　成瀬芳一朗読劇「鶴八鶴次郎」公演
**11月**　熊沢南水朗読劇「悪女について」公演

➡第７回「朗読コンクール」

## 2014年（平成26年）

**7月**　古典朗読学校訪問　港区立笄小学校 ※
**10月**　第７回「朗読コンクール」
**10月**　講演会「自然と生きる…古典文学に学ぶこと」河村晃

## 2015年（平成27年）

**3月**　第２回「チャリティー朗読会」
　　「箏と朗読による宮城道雄の世界」※
**4月**　児玉朗 朗読とピアノ 公演

↑第2回「チャリティー朗読会」

➡「ベアテ若き日のエポック」

## 2016年（平成28年）

**2月** 「協会の明日を考える会」
タスクフォース発足
**3月** 第10回「かもめ朗読会」
**4月** 古典朗読学校訪問
江戸川区立小松川第二中学校
**6月** 「朗読の日」協会設立15周年記念公演

第 10 回「かもめ朗読会」

「朗読の日」協会設立15周年記念公演

## 2017年（平成29年）

**1月** 第23回ヒルズサロン（最終回）
**1月** 第100回「八重洲朗読会」※
**2月** 第３回「チャリティー朗読会」
**4月** 第１回「ルコントサロン」※
**6月** 「朗読の日」15周年記念公演
**9月** 図書館朗読　北新宿図書館
**9月** 第８回「平和への祈り」
**10月** 古典朗読学校訪問

第 23 回「ヒルズサロン」（最終回）

第１回「ルコントサロン」

北新宿図書館訪問（飯田教室）

第8回「声に出す平和への祈り」

古典朗読学校訪問 江東区立第２辰巳小学校

## 2018年（平成30年）

**3月** 事務室御成門に移転
**3月** 第11回「かもめ朗読会」
**5月** 「古事記」朗読会
**6月** 新体制発足
▶名誉会長：加賀美幸子
理事長：伊澤逸平　就任

第 11 回「かもめ朗読会」

「古事記」本居宣長記念館

## 2019年（令和元年）

**2月** 図書館朗読　湯島図書館
**6月** 第17回「朗読の日」公演
**6月** 古典朗読学校訪問
**10月** 第1回「千葉いきいき大学」講演
**11月** 「伊勢物語」朗読会
**11月** 第21回「ルコントサロン」
**12月** 第12回「朗読アラカルト」

第 17 回「朗読の日」公演

第１回「千葉いきいき大学」

「伊勢物語」古典研究会

## 2020年（令和2年）

**1月** 第118回「八重洲朗読会」（最終回）
**2月** 第９回「朗読コンクール
**4月** 事務室テレワーク
**4月** オンライン朗読教室：飯島　河崎　古典研究会
**5月** オンライン朗読会「雨ニモマケズ」
**12月** 第13回「朗読アラカルト」～オンライン

第 118 回「八重洲朗読会」（最終回）

第９回「朗読コンクール」

## 2021年（令和3年）

**3月** ZOOMで朗読会
**8月** 会員アンケート実施
**9月** 朗読指導者養成講座開講 ※
**12月** 第14回「朗読アラカルト」
**12月** 「令和と万葉集と」ニッショーホール

朗読指導者養成講座

「令和と万葉集と」

# 協会設立20周年に思いを寄せて……ひとことメッセージ

**本間恵子**

協会設立と共に
歩んだ20年、
朗読と関わり正に
〝長楽萬年〟

**K.I.**

協会の魅力は個性あふれる協会員、
多彩な講師陣、朗読の日や
朗読アラカルト等の楽しい行事があり、
かもめ等ボランティア活動で
社会貢献出来る事です。

**稲本由美子**

祝20年！　初めて講座に
参加してから20年が！
色々な思い出が走馬灯のように
駆け巡りました。益々の発展を！

**匿名**

「表現すること」に憧れ、
「舞台を創ること」に魅せられ…
いつかは「源氏物語」が、
読めるようになるかしら？

**木村さおり**

会員の皆さんとの出会いに感謝！
朗読について共に語り合える喜びを
感じています。

**Y.N.**

協会20周年を祝し、
さらなる10年20年、
朗読の楽しさや喜びが
多くの人々に
伝わりますように！

**朝比奈恵美**

祝20周年！朗読に出逢い、
毎日が豊かになりました。感謝！

**匿名**

声は健康の源と信じ、
毎日外郎売は
欠かしません

**植田聖子**

夜行バスで関西から通い続けて10年。
憧れの東京には知人もなく
明け方の新宿で朗読の稽古。
先生方や先輩に育てて頂いた
朗読の日は思い出いっぱいです。

**青木ひろこ**

朗読と一緒に歩む人生の時間は
本当に充実しています。
心より感謝を込めて、
20周年おめでとうございます！

**匿名**

入会浅い私ですが、
創立20周年に立ち会えて
感激しています。

**羽村郁子**

「古典との出逢い」きっかけは
「加賀美講座」でした。
人生の宝となりそうです。
深謝with Love♡

**M.O.**

古の文化を学びたい、
勇気を振り絞って
加賀美講座へ入りました。
正解でした!!

**藤　麗加**

穏やかで温かな、
懐かしき乙女のような
NPOの先輩のおかげで
声の健康維持、感謝！

**かもめの子供**

お話会を聞き終わった私の背中が、
とんとんと叩かれた。歌もお話も聞かず
動き回っていた女の子だった。
「もう終わったよ」老人に気遣う
優しい人が育っていた。

**渡部玲子**

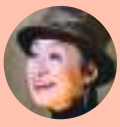
祝20周年！初期の頃、
皆で試行錯誤して行なった
様々な会を思い出します。
これからも朗読を通して何かを
伝えられる協会でありますように。

**匿名**

一人一人の
朗読への想いが、
20年の歩みとともにある…
今年の「朗読の日」は、
実現しますように!!

**Y.O.**

朗読で縦にも横にも
世界が広がりました。
20年の軌跡を作って下さった
先輩方に感謝です！



**河崎早春**

朗読の初舞台から45年。
そしてこの20年は、協会のおかげで
多くの仲間と出会いました。

**城所ひとみ**

「貴女は、はい、と言えば良いのです。私は人を見る目はありますから」
前会長小田氏（元テレ朝社長）からのこの一言で
私はある日突然NPO日本朗読文化協会理事長になっていました。
それが第二回朗読の日数か月前のことです。
まさか大赤字の状況とは知らされずにですが。
そのために私は一人では何も出来ないと運営委員会を立上げ
皆様のお力をお借りして、赤字を黒字にすることが出来ました。
私にとっては朗読の世界に直に触れることが出来、全てが素晴らしい、
楽しい思い出となっておりますことを感謝している毎日でございます。

**望月鏡子**

月例「八重洲朗読会」と
秋恒例「青山の昼下がり」を0から立ち上げ、
超満員の舞台に。三委員苦闘の成果と、
個人プロデュースの私的な公演。
ご協力に感謝です。

**匿名**

興味や目標が同じ仲間に出会えることに感謝、
自分よりも高みを目指している友人に
刺激を受けています。

**匿名**

2001年は朗読の「ろ」の字も知りませんでした。
2022年、朗読の楽しさと奥深さを噛みしめています。

**山村　都**

協会は日本で一番大きな規模の朗読団体として
いよいよ本年成人式を迎えました！
ますます成長して立派な協会へ…！

**匿名**

協会の発展に逆比例して我が体力の衰退。
20年も経てば仕方ないことだけれど寂しさが…。

**清水柳一**

20周年おめでとうございます！
昨年初めて「朗読アラカルト」に出演、
感謝しています！今年もご活躍を！

**匿名**

20周年（成人式ですね！）
今日まで育て支え盛りたてて来られた
先輩諸氏の皆様に感謝と敬意を賞します。
新しい時代を築く者達は、さらなる発展と
よき伝統を土台に前に進みます。

**K.M.**

あっと言う間の設立20周年に
感慨深い気持ちでいっぱいになりました。
協会の皆様との出会いと絆は
かけがえのない宝物となっています。
これからの協会の発展を
心よりお祈り申し上げます。

**匿名**

中学生の頃、
朗読を褒められて以来
ライフワークとして楽しく
勉強していきたいと
思っております。

**匿名**

協会の朗読会に行く度に知らない作品、
知らない作家さんに出合います。

**匿名**

設立当時はスマホはなかったですし、
協会の運営の仕方など
今とは随分違っていたのでしょうね…。

**匿名**

失恋しても
恋しても
いつもそばに
朗読があった

**かもめ**

「今日は一生心に残るお話を聞けましたね。」
教室を出る背中に先生の声が聞こえた。
あの日の六年生もこの春には中学三年生。
今年は読み聞かせ再開できるだろうか。

**匿名**

1人でも、大勢でも楽しめる朗読に
出合えて良かったなと思っています。

**松島邦**

設立時、児玉先生の勧めで
仲間6人と入会して20年。
今や組織・講座は見直され、
HPは全国で閲覧されています。
新たな息吹で
世代交代を感じる昨今です。

**安田綾子**

小田前会長より指導者養成修了書を
頂いた思い出が懐かしく甦って来ました。
沢山のお仲間のお力添えを頂きました。
私にとって協会はすべて人生！
協会の発展を心より願っています。

**匿名**

新潟もとても
朗読が盛んです。
お寺や劇場
いろんな場所で
朗読会があります

**匿名**

若さの秘訣は
「朗読」ですか？
と聴かれます。

**山田和雄**

倉庫のような赤坂の狭い事務室=NPOの
現実を懐かしんでいます。熱心な満員聴衆と
朗読出演者の一体感・熱気で盛り上がった
千葉での「更級日記／加賀美教室公演」は
忘れられない特別公演でした。

**杉浦貴子**

朗読の日や朗読アラカルトの
ステージに立って、
ますます朗読の魅力に
引き込まれています。
協会に感謝！

**匿名**

おじいちゃんに
読んでもらった
昔ばなしが
私の朗読の始まりです

**佐藤すみ江**

ふと耳にした協会の名前。
早速入会致しました。声を出せば
元気になれる。その上縁遠かった
古典作品にも近づけました。
感謝大です。更なる発展を！

**早川とし子**

多くのマスコミの方々をお招きした
博品館劇場での協会発足の
記者会見。あれから20年、
「NPO日本朗読文化協会」の
名前ぴったりの組織になりました。

**T.M.**

夢のようなステージで
朗読できて、感動！
朗読との出会いに感謝です。

**佐々木冨紀**

学び発表するだけでなく、
裏方として様々な経験ができ、
ボランティア活動で人生の先輩達と交流でき、
葛藤しながらも充実した時間を過ごせたことは
大きな収穫で、青春に近いかもしれない。

**阿部俐奈**

20年近く協会と共に歩んできましたが、
何といっても、古典を基に加賀美幸子先生に指導して頂き、
古典に留まらず生きる世界を広げることができたこと。
協会から頂いた私の大きな宝です。

## 復活！　朗読アラカルト

2021年は、コロナで明け、コロナで暮れた一年でした。でも、嬉しいことがひとつ。一昨年はユーチューブ配信になった「朗読アラカルト」が、昨年はリアルな舞台として復活を果たしたことです。「やはり朗読はナマでなくっちゃ！」。そんな声が聴こえてきたような気がします。会場にお越しいただいた、お客さまのたくさんの笑顔。2022年の「朗読アラカルト」でも、その笑顔と再会できますように…と祈ります。

**演出　倉田ひさし**

待望の対面での朗読会。途中手違いにより日程の変更を余儀なくされましたが、演出家、技術スタッフさん、出演の方々のご厚意で開催が叶いました。そしてそのままに当日は励みの元のお客様も沢山お見えになりました。初出演の９名の方の溌溂と朗読される姿には、声を出すことによって心が元気になっていくものと改めて思いました。開催できましたこと皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

**佐藤すみ江（実行委員長）**

## 参加者のひとこと

A

### ●大木智香子（Aステージ2）

「ブリッジ？」「コールライト？」初めての言葉に、朗読を読めばいいんだという考えは、まっ青に変わった。そして本番。宙に浮いた様な７分半はアッという間に終り、皆さんの温かい拍手…。舞台に立てて本当に幸せでした。

### ●尾上葉子（Aステージ3）

コロナ禍にもかかわらず、舞台を経験させていただいたことを感謝しています。スタッフ、同じ朗読教室の仲間に、ありがとうございましたの気持ちで一杯です。皆さんの朗読を聴くこともできて楽しい一日でした。

### ●山元智子（Aステージ5）

再入会。久々のアラカルト出演は会員の方々との再会で充実していた。コロナ禍でバイオリンを再開し朗読での変化を感じた。自分だけの声を拾い各場面での音が聞こえてくる。朗読と楽器との相乗効果の発見は入会でのギフト。

### ●清水柳一（Aステージ7）

「小犬を連れた奥さま」チェーホフ晩年の傑作、その前半の縮小版を朗読しました。ご視聴、ご支援、ありがとうございました。そのうち、バイリンガル朗読として、原語と和訳をともに楽しんでいただければと思っています。

◀Aステージ
フィナーレ
▼司会：
木村さおり

B

### ●清水美代子（Bステージ2）

朗読アラカルト今回で３回目の参加でしたが、初めて裏方を経験させていただき、改めて歴代の実行委員の方々に感謝いたします！　またご来場下さった皆様にお礼申しあげます。

### ●渡邊洋子（Bステージ3）

入会して一年弱、練習も本番も役員・関係者の皆様に支えていただきました。今回の舞台で感じた自分の朗読の課題、これからに活かしたいです。もっと早く入会すれば良かったです！この出会いに深く感謝申し上げます。

### ●松坂貴久子（Bステージ4）

「冬の日、防衛庁にて」で出演。物語の舞台であるかつての防衛庁界隈は、丁度朗読会場近く。しかも冬の晴れた日曜の昼間…図らずも全く同じ設定となり、登場人物の気持ちが痛いほどわかる、不思議な感覚で舞台に立つことができました。

◀Bステージ
フィナーレ
司会：
木村さおり

C

### ●中村純子（Cステージ1）

久しぶりの対面の朗読会開催で、沢山のお客様、関係者の皆様方に改めて感謝致します。読み手としても聴き手としても、いつも新鮮な刺激を頂いています。次回は何を読もうかと、早くもワクワクしています。

◀Cステージ
フィナーレ
▼司会：
大沼雪乃

D

### ●池田雅子（Dステージ3）

前回はオンラインでの朗読会でしたが、今回は観客の前。暗い客席はまるで銀河の野原のようで、スポットライトの中は銀河鉄道の中のようでした。いつかは他の場面も朗読したいです。

◀Dステージ
フィナーレ
司会：
大沼雪乃

# 令和と万葉集と

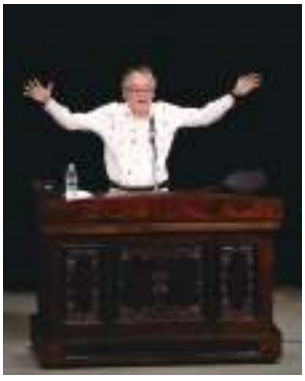
コロナ禍を乗り越えるための芸術活動の文化庁支援事業 ARTS for futureの一つとしての活動でした。

第一部は国文学者上野誠先生のご講演、あっという間に「梅花の宴の序」の世界に引き込まれました。第二部は会員による万葉集の朗読。歌は声にすることで命が吹き込まれていくようです。加賀美幸子先生のご助言を頂きながらの稽古、そして、出演者、スタッフ一同で「万葉集」を通じ一つの舞台をつくりあげる喜びを頂き、とても想い出深いものとなりました。

**飯島晶子（実行委員長）**

会場は新橋ニッショーホール

上野誠先生の公演（写真左）。
山口千代子先生と全員集合写真。



## 参加者のひとこと

### ●池田雅子

31文字に込められた無念、虚しさ、望郷の念、麗しい都を誇る想いなど、言霊をどう表現するか悩みました。でも、衣裳などの力を借りて、天平人の心情に迫ることができたような気がします。ありがとうございました。

### ●小黒三重子

万葉集に心魅かれひき込まれました。日本人てこんなに素敵なんだと嬉しく思いました。大勢で装束を纏うと束の間古（いにしえ）びとになりました。詠ませて頂きそして企画に感謝いたします。出演してよかった！

### ●岩﨑三恵子

今回古代衣裳の着付けのお手伝いをさせて頂き、山口千代子先生が出演者お一人お一人の個性と体調を配慮されてお着付けされるお姿に大変感銘を受けました。皆様の素晴らしい朗読と共に華麗な絵巻物の世界を体験させて頂き感謝致します。

### ●田中邦子

万葉の美しい衣装を纏い万葉集を詠む。なんて素敵な企画でしょう。二度とない舞台で舞い上がっておりました。万葉人の心が伝えられたでしょうか？　終わって舞台裏方、衣装のお片付けがたいへんでした。

### ●羽村郁子

人の声や音・光・衣の力を借り千三百年くらいを何ということはなくワープして、天平２年正月の旅人さまの梅花の宴、大人の七五三を楽しみました。幕が下り袖にはけながらグーのハイタッチをしている姿が。なんて素敵!! 万葉集

### ●野澤遵宜

「令和と万葉集と」に参加して、あらためて優しく甘く切なく、そして素朴で心に響く歌を万葉人の艶やかな衣装を身に纏い詠むという朗読での舞台、とても充実した楽しい時間でした。ありがとうございました。

### ●ZOOMで「朗読会&交流会」

遠方の皆さんとも交流できるZoomで朗読会や気軽なおしゃべりの会も数回開催してきました。

### ●千葉いきいき大学教養講座／9月27日

2021年9月27日　千葉市民会館ホールにて「千葉いきいき大学教養講座」が開かれました。コロナ禍の中、250名の皆さまがお越しくださいました。まず、内藤和美の体験に基づく朗読の楽しさ・難しさ等の話をお聴き頂き、次に会員の松島邦さんと２人で主にシルバー川柳を選んでご紹介しました。17文字の奥に拡がる世界をどう声にのせるかは朗読表現と全く変わりません。身近な内容だけに会場からクスッ・ハハハと反応がありました。このクスッはとても大事です、読み手と聴き手がひとつになる瞬間です。後半は、ちょっと楽しい話を１作品ずつ読みました。静かに時にはフフフと聴いて頂きました。やはり聴き手が目の前にいらっしゃることの素晴らしさを実感しました。そして裏方の皆さんの細やかな心遣いにも感謝しながらホールを後にしました。

**内藤和美**

### ●朗読指導者養成講座

２年余りの歳月をかけ、加賀美幸子名誉会長のご指導とご尽力を得て立ち上げた朗読指導者養成講座は、2021年9月に開講され、基礎編までが終了しました。第一回は加賀美名誉会長の「朗読とは」概論、音声学講座では発声の解剖学的メカニズムから、相手に伝わるのは本当の自分の声を発することが求められること、言葉の基礎では日本語の持つ曖昧さを知る事などを学びました。２月から８月までは、表現についての実践を学んでいきます。

**阿部俐奈（担当）**

朗読指導者養成講座

### ●新入会員オリエンテーション／7月7日･17日

新入会の皆さんのオリエンテーションをオンラインで開催。自己紹介を伺って皆さんの人生経験の豊かさにびっくり。是非皆さんの新しい風をお送りください。

### ●会員アンケート／8月実施、10月結果報告

ウェブアンケートは初めての試みでしたが、直接会員の皆さまの思いを知る良い機会となりました。今後の協会の活動に繋げていきたいと思います。

### ●朗読教室2021年10月期開講・2022年4月期開講

2021年10月期は９講座、2022年４月期は８講座開講しています。講座の中に研究会やオンライン教室もあります。

## 協会の今後の活動予定

**●朗読座談会**
**／2月5日（土）**

「聴いて、読んで、語り合う」朗読座談会。会場はオリンピック記念青少年総合センター。全国から12名が出場し、協会からは加賀美幸子名誉会長、三田村雅子理事、中西和久理事が参加。一緒に朗読について語り合い、朗読を深めていきませんか。ぜひ会場または後日配信のオンラインでご覧ください。

前尾津也子（実行委員長）

**●朗読ボランティアグループ「かもめ」**
**／3月31日（木）**

2004年4月から活動を開始したこのグループは今年で18年。ゆりかもめに乗って初めて訪問したお台場の高齢者施設の事は今でもはっきり覚えています。このコロナ禍で訪問活動は停止中ですが、第12回朗読会を3月31日麻布区民ホールにて行います。出演者・スタッフ・来客として皆様が参加して下さる事を祈っています。

稲本由美子（かもめ代表）

**●中西和久特別講座**
**朗読実験室／3月16日（木）**

源氏物語も平安時代にあっては、女官たちの朗読だったでしょう。朗読と一口に言っても多くのジャンルが含まれると考えられます。その実験をし聞いて頂くのが、この会です。どうぞこの朗読会に奮ってご参加下さい。お待ちしております。

中西和久

**●第18回「朗読の日」／6月18日（土）・19日（日）**

「第18回　朗読の日」チラシもできて「いざ！」というところでの新型コロナ禍！　二年続けての公演中止となりました。今年はいよいよ大勢の皆様からのご応募を頂いて動き始めました。作品の呼吸を感じながら、皆さまの声と想いとで作り上げる充実の劇場空間を今から夢見ております。

飯島晶子
（実行委員長）

## 事務室3景

左から大昔の乃木坂事務室、小さな窓１つの狭い赤坂事務室、そして現在の御成門事務室（ＰＣ４台・会議室もある広さ12坪。4年前転居）。

会員皆様のお立ち寄りを歓迎いたします。

山田和雄（事務室長）

## 掲示板　会員の朗読会と活動情報（2022年2月～2022年8月）

| 日　時 | 公演名 | 場　所 | 出演者名 |
|---|---|---|---|
| 2月9日（水） | 夏目漱石お誕生日朗読会 | 漱石山房記念館 | 宮崎弥生 |
| 3月3日（木） | 三人寄ればの朗読会 | ティアラこうとう小ホール | 田中邦子　早川とし子　松島邦 |
| 3月5日（土） | 大人のための朗読会 | 茂原市立図書館 | 佐藤すみ江 |
| 3月11日（金） | 「朗読で感じる実篤」講演と朗読 | 調布市文化会館たづくり８階　映像シアター | 河崎早春 |
| 3月12日（土） | 「道」ピアノ、チェロと共に | さくら市ミュージアム | 青木ひろこ |
| 3月15日（火） | 第５回三田寺子屋発表会 | 新橋カスピタ | 新関惇子　宮崎弥生 |
| 3月17日（木）又は20日（日） | 「アルパの音色と朗読の贅沢な時間」（仮題） | 西麻布　MFYサロン | 河崎早春 |
| 3月22日（火） | 朗読三人の会 | 清澄庭園大正館 | 阿部俐奈　三上実枝子 |
| 4月17日（日） | 宮城道雄全作品連続演奏会22「源氏物語」 | 紀尾井小ホール | 飯島晶子 |
| 4月23日（土） | 能楽のものがたり「半蔀」「綾鼓」 | 紀尾井小ホール | 青木ひろこ |
| 4月24日（日） | 「これは、恋ですか。～芥川の男と女～」 | 中目黒GTプラザホール | 前尾津也子 |
| 5月5日（木祝） | KIREI de SHOW | 紀尾井町サロンホール | 中村悦子　松坂貴久子 |
| 5月27日（金） | 本読み、観劇のための…「チェーホフの戯曲から」 | オンライン配信予定 | 清水柳一 |
| 5月29日（日） | プラテーロと私 | 小山ロブレ６Ｆホール | 青木ひろこ |

## 協会だより

朗読ニュースでは伝えきれない月々の情報を、メール配信しています。加賀美名誉会長の出演番組の紹介・朗読公演・オンライン講座・事務室からのお知らせなどを会員の皆さまにお届けしています。

折に触れて「かもめだより」「事務室だより」も配信しています。ＨＰ・ＦＢも充実しています。ぜひご覧ください。皆さまからの掲載希望情報・ご意見もお気軽にお寄せください。

## 事務室からのお知らせ

**★事務室情報**

事務室は現在、まん延防止発令中（1/21～2/13）原則週３日（火・水・金）は在宅勤務にてEメール・FAX受信等を行っています。（緊急連絡に限定して、平日10時～16時・協会携帯【090-5565-1722】で対応中。ただし、十分な対応はできませんので、Ｅメールをご利用ください）事務室作業日は、原則月・木となります。緊急事態発令の場合は、新たな勤務体制となる予定ですので、皆様へお知らせいたします。

**★会費更新のお願い**

2022年度年会費の振込用紙を同封しました。3月末日までにお手配をお願い致します。年会費 正会員：12,000円 学生会員：5,000円（学生証のコピーを送付下さい）

**★ボランティア保険加入**（期間:2022/4～2023/3）のご案内

全会員を基本コースに加入申込み致します（保険料350円は協会負担）、天災コース（保険料600円）をご希望の方は、追加保険料250円を会費と共にお振込ください。（通信欄にその旨をご記載下さい）。また、ボランティア保険を他所で加入済の方は事務室へご一報下さい。

**★八重洲朗読会について**

一昨年３月よりお休みの「八重洲朗読会」は、会場・八重洲ブックセンターが使用不可となりましたので、中止し、八重洲朗読会登録審査受付も中止いたします。新たな形の朗読会は中長期の観点から企画室を中心に検討して参ります。近日、アンケートを実施し、会員皆様のご意見も伺う予定です。

**★新入会員情報**（2021年１月～12月入会順　23名）

奥村雅子・三宅晴美・佐藤文哉・前田晶子・只野洋子・森田玲子・遠藤洋次郎・中谷良史・大串洋昭・平林久美子・高橋貴美・富田欽一・松本泉・藤井淳子・西村達也・渡邊奈美・岩本一恵・橋本三奈・天野佐弥・清水莉奈・二口やよい・山元智子・向田敏子

**★朗読教室**

４月期会員の申込受付開始は2月14日（月）10：00～、一般受付は2月17日（木）10：00～　詳細は同封の「朗読教室のごあんない」をご覧ください。

### 編集後記

2003年12月1日から毎月発行、モノクロ版でスタートした朗読ニュース（現在は原則年２回発行）はカラーへの移行、業者への印刷依頼を経て、今、第53号をお届けします。会員の皆様のご寄稿やご協力の賜物のこの朗読ニュースをどうぞ隅から隅までお読みになり、ご意見ご感想をお寄せ頂けましたら幸いです。編集にご興味のある方も是非お知らせください。

舞台に立てる喜びと支える充実感が味わえるのはＮＰＯだからこそ。かもめ・八重洲朗読会を立ち上げ、いつも協会のことを考えていた20年、悔いなし！皆でじっくり味わいたい20周年です。コロナに負けず更なる発展を祈っています。（Ｔ）

**担当：大沼雪乃・佐藤すみ江・田中邦子**

Rodoku News 朗読ニュース 2022年早春号
—協会設立20周年記念—

朗読ニュース　2022年早春号（通巻 53号）-協会設立２０周年記念-　発行日／2022年2月1日
発行／NPO日本朗読文化協会
〒105-0003　東京都港区西新橋3-23-6　第一白川ビル3階B-2　TEL：03-6435-8355
FAX：03-6435-8356　E-mail：npo-rodoku@rodoku.org　https://www.rodoku.org/